

第7回 JAPAN コンストラクション国際賞 中堅・中小建設企業部門 受賞

クラウド型ドローン測量サービス「KUMIKI」で
カンボジアのインフラ整備 DX に貢献株式会社スカイマティクス RaaS 事業部 部長 き ば ゆう た 木場 悠太

1. はじめに

このたびは、JAPAN コンストラクション国際賞という栄えある賞を受賞できたことを心から光栄に思います。

本プロジェクトは、JICA のスキームを活用した、カンボジアにおける「ドローンと画像解析技術を活用したインフラ整備計画の DX 化のための普及・実証・ビジネス化事業」として、2023 年 11 月から 2 年にわたるプロジェクトです。現在も定期的に渡航し、現地での教育や活用提案、既存手法からの脱却など鋭意プロジェクトを進めています。

日本国内においては、当社、株式会社スカイマティクスのメインプロダクトである「クラウド型ドローン測量サービス KUMIKI」が導入シェア No.1 を獲得しており、そこから得たさまざまな知見や当社の技術力を最大限還元するべく、本プロジェクトのカウンターパートであるカンボジア公共事業運輸省及び各州の公共事業運輸局に向けて提供しています。

- 今回の受賞において評価されたポイントとして、
- ・国内企業唯一の三次元データ生成エンジンにより高品質な地形データを生成
 - ・欧米製品がほぼ未参入で地理的条件が良い東南アジア近隣諸国に展開している

・東南アジア近隣諸国でマーケットシェアを獲得し、官での導入実績・効果検証を足がかりにドローン測量の規制・ルール作りに関与していることが挙げられます。今後もカンボジアを皮切りに、東南アジア近隣諸国においても有益な取り組みができるよう、本プロジェクトの成功に向け邁進していきます。

2. クラウド型ドローン測量サービス「KUMIKI」について

「KUMIKI」は専門知識なしで地形データを簡単に生成できる、導入シェア No.1 のクラウド型ドローン測量サービスです。ドローンで撮影したデータから自動的に三次元点群データ等の地形データを生成し、測量業務と現地調査業務を圧倒的に効率化する純国産サービスとして、約 30 業種・4 万件を超える現場で利用されており、建設業・林業、農業等の一次産業や災害での活用も急速に拡大しています。

2023 年度には、国土交通省が公共工事等に関する新技術の活用のため、新技術に関わる情報共有及び提供を目的として整備した新技術情報提供システム「NETIS」にも認定・登録されました。

「KUMIKI」の特徴として、

- ・唯一の純国産サービス
- ・独自アルゴリズムによる高精度なデータ生成



図-1 KUMIKI の機能

- ・圧倒的な操作性による「かんたん操作」
- ・直感的で豊富な計測・解析機能
- ・独自の GIS 機能

などが挙げられます（図-1）。

誰でも簡単に使えるサービスとして、今後もさらなるアップデートを行い、日本国内はもちろん海外においても利便性の高いサービスとして進化させていきます。

3. 現地での活動状況について

前述のとおり、本プロジェクトは2023年11月から2年にわたるものであり、現在は約1年程度経過しているところです。

当初はカンボジアでの「ドローン測量」という領域において知識・知見が少ない中で、本スキームを活用し、ドローンを12台提供した上で操縦の基礎から教育をスタートしました（写真-1）。

そこから得られた画像情報を当社の「KUMIKI」を活用し、自動で地形データを生成することで、現場での測量業務の負荷低減につながる点を訴求



写真-1 提供したドローン

し、「KUMIKI」の利用方法について並行して教育を進めました（写真-2）。

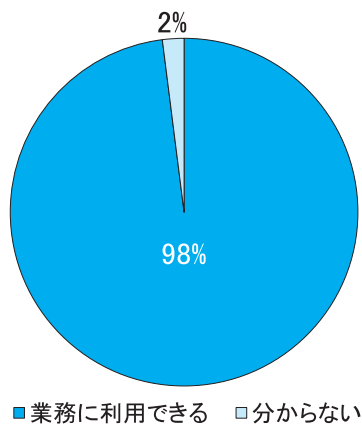
約1年が経過した現在では、カウンターパートの職員の大多数が自身でドローンを飛ばし、その先の「KUMIKI」活用にまで至っている状況です。

「KUMIKI」は、競合製品と比較しても圧倒的に簡単な操作性で、ほぼ全てが自動処理でき、前提となる知識は一切不要なことから、これだけのスピードで現地職員の間に浸透したと感じています。

教育時に行った「KUMIKI」が業務に利用でき



写真－２ 講習時のひとコマ



■業務に利用できる □分からない
図－２ アンケート結果の一部

と感じたか？」というアンケートの結果としては98%もの職員が利用できると答えており、圧倒的な操作性から業務に資するツールとしての認知を広げています（図－２）。

プロジェクトの折り返しにあたり、今後はさら

なる効果的なドローンの利活用を進めるべく、教育の実施及び利用する上でのルール作りを推進し、カンボジアにおいて欠かすことのできないツールとしての地位確立を目指します。

4. おわりに

この受賞を機に、当社はカンボジアでの活動を強化し、さらに東南アジアや他地域でのドローン測量技術とDXサービスの普及を加速させる予定です。また、官民連携を進めながら、より効率的かつ持続可能なインフラ整備の支援を目指します。

本掲載により、当社の取り組み及び株式会社スカイマティクスについて、少しでも興味をお持ちいただければ幸いです。